

# 片側施工巾止金具

防雪板の連結作業を片側から安全に施工が行え、工期短縮とコスト削減を可能とする製品です。

特許第6395022号 防雪板用後付巾止め金具 / NETIS登録技術：HK-180007-A



従来、防雪板の連結作業は作業員二人で防雪板を挟み両側（風上側・風下側）に分かれて施工しています。その為、現場によっては風上側の足場が不安定であり、必要に応じて足場の設置や高所作業車等を使用し、対応しています。本技術は、製品自体が防雪板を連結する役割をした形状であり、片側からボルト固定が可能な為、作業員一人で片側から安全に施工が行える巾止金具を提供します。

## 従来技術 巾止金具



①作業開始



②巾止金具挿入



③ボルト取付(風上側)



④ナット取付(風下側)



⑤完了(左図：風上側、右図：風下側)



## 片側施工巾止金具



①作業開始



②片側施工巾止金具挿入



③ボルト取付



④完了(左図：風上側、右図：風下側)



### 特徴と効果

- 作業員一人で片側からの施工が可能になり、足場の安定した道路側から安全に作業が行えます。
- 一本のボルトで固定する為、取付作業を容易に行う事が出来、作業時間が短縮できます。
- 高所作業車や足場の設置を削減できます。

